



新校舎完成記念式典

平成 28 年 5 月 11 日 (水)

本校 第 1 体育館



石川県立金沢桜丘高等学校

新校舎完成記念式典

式次第 10:00~11:00

- | | | |
|----|-------|-------------------|
| 1 | 開式の辞 | |
| 2 | 国歌斉唱 | |
| 3 | 校歌斉唱 | |
| 4 | 式辭 | 石川県知事 |
| 5 | 祝辭 | 石川県議会議長
三桜同窓会長 |
| 6 | 来賓紹介 | |
| 7 | 祝電披露 | |
| 8 | 挨拶 | 学校長 |
| 9 | 感謝の言葉 | 生徒代表 |
| 10 | 閉式の辞 | |

記念講演 11:30~12:20



ひとりの先輩が考えたこと

株式会社 バルデザイングループ 代表取締役
金沢学院大学名誉教授
金沢市民芸術村総合ディレクター

大場 吉美氏

〈プロフィール〉

- 昭和21年 金沢市生まれ
昭和39年 石川県立金沢桜丘高等学校卒業
昭和43年 金沢美術工芸大学・産業美術学科商業デザイン専攻卒業
昭和50年 株式会社 バルデザイングループ設立
昭和63年 美術団体・一陽会委員就任
平成3年 石川グラフィックデザイン・ニューヨーク展企画制作担当
平成4年 金沢市文化活動賞受賞
平成6年 第22回全国菓子大博覧会テーマ館企画デザイン担当
平成7年 金沢ルネッサンス冬まつり総合ディレクター担当
平成8年 金沢市民芸術村総合ディレクター就任
平成10年 第10回全国農業青年交換大会記念行事企画演出
平成14年 金沢21世紀美術館交流アドバイザー担当
平成16年 金沢学院大学教授就任
平成22年 石川県文化功労賞受賞
平成24年 北陸新幹線金沢駅舎伝統工芸品内装デザイン担当
平成25年 北國文化賞受賞
平成26年 金沢百万石祭り総合プロデューサー担当

主な施設概要

① 校舎棟

【構造規模】 鉄筋コンクリート造4階建 延床面積 7,546.26m²

普通教室 27室（2階～4階）

特別教室等

1階 学年集いラウンジ、相談室、多目的ルーム、生徒会室

2階 学年情報ホール、学年ホール

3階 学年情報ホール、学年ホール

4階 学年情報ホール、学年ホール、中講義室



② 図書メディア棟

【構造規模】 鉄骨造3階建 延床面積 1,713.12m²

1階 視聴覚室

2階 図書館、ラーニングスペース

3階 メディアセンター、小講義室

憩いラウンジ、憩いガーデン

屋上 屋上ステージ



施設の特色

① 国際性豊かな人材を育む教育環境

一学年全員が参加して、英語によるプレゼンテーションやディベートができる視聴覚室を整備し、論理的な思考力と豊かな表現力を兼備した、国際社会で活躍できる人材の育成を図る。



② 機能的で充実した学習環境

生徒の自主的な学習の拠点となる図書館とラーニングスペース、より細やかな指導が行える講義室を図書メディア棟に一体的に配置し、ニュースーパーハイスクール指定校としての学習環境の充実を図る。



③ ゆとりと豊かさを感じられる空間

緑豊かな丘陵地という立地環境を生かして、児安ヶ丘からの景色を一望できる開放的な屋上広場を整備し、生徒が安らぎを感じられる憩いの空間を創出する。



④ 自然エネルギーの利用

【雨水の再利用】

雨水の中水利用や植栽への散水の水の利用を図っている。

【太陽光発電】

屋上に太陽光パネルを設置し、太陽光エネルギーの有効利用を図っている。

【地中熱の利用】

外気を取り込み、校舎床下トレンチという細長い濠を通して、地中熱との温度差を利用して夏は熱い空気を冷やし、冬は冷たい空気を暖めて各室に給気している。



三、濁なき
直にこぎゆく
写しみむ
修めばや

二、青き雲
啓かまし
いざ友よ

一、朝日さす
心けだかし
さりかまし
いざ友よ

桜さき咲く
色はゆる
仰ぎなむ
さりかまし

ここに
若人われら
かがやく徹章
いよよ
真理のとびら
かぢ緒どり
かぢ緒どり

校歌

作詞 藤原徳了
作曲 信時 蘭